

# THE 市町支援通信

～三重県に生まれ育つすべての子どもに途切れのない支援を～

子ども心身発達医療センターは、途切れのない支援システムの構築を推進しています。

三重県に生まれ育つすべての子どもの発達保障・子育て支援をめざし、子ども心身発達医療センターは多くの市町と共働しながら、以下の取り組みを進めています。

- ①発達総合支援室（保健・福祉・教育の一元化室）・機能の設置
- ②「CLM（チェック・リスト・in 三重）と個別の指導計画」による保育所・幼稚園等での早期発見・支援

\* 「CLM と個別の指導計画」は、子どもの育ちを見極め、適切な支援を行うためのツールです。

- ③みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援

## 伊勢市長からのメッセージ

伊勢市では、「伊勢市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「家庭と地域と社会が手をつないで子どもを育むまちづくり」を基本理念に、妊産婦・子どもの健康づくりや多様な保育サービスの充実、地域の子育て支援体制の強化、放課後児童対策、子ども医療費助成制度など、妊娠・出産から乳幼児期・学童期・思春期まで切れ目のない支援を実施しています。

また、児童虐待や配偶者等による暴力などの相談支援として、「こども家庭相談センター」を設置するとともに、成長・発達の気になる子どもたちの相談窓口として、平成29年4月に「こども発達支援室」を開設するなど相談支援体制の整備に取り組んできました。

こども発達支援室では、「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」の研修を修了した保健師・保育士・教員が中心となり、子どもの発達や育ちに関する幅広い相談に対応しています。今後も、子ども心身発達医療センターの人材育成研修等を活用させていただきながら、相談体制の充実化を図り、子どもの成長・発達段階に合わせた支援を行ってまいります。

さらに、保健・福祉・教育の連携を強化し、子どもを産みやすい環境づくりを進めると同時に、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいきます。

子どもは、生まれながらに無限の可能性をもち、家族のかけがえのない存在であるとともに、これからの社会を担う力として大きな存在です。

これからも、地域や関係機関と連携し、安心して子どもを生み育てられ、また、子どもたちの笑顔があふれ健やかに成長できるまちの実現に向けて様々な取組を進めてまいります。



# 伊勢市こども発達支援室

## ～子どもの発達や育ちを一緒に考えます～

当市では、子どもたちが地域で安心して暮らせるよう、保護者や子育て支援関係者とともにお子さんの発達・育ちを一緒に支えることを目指し、平成 29 年 4 月に伊勢市福祉健康センター 3 階に「こども発達支援室」を開設しました。

こども発達支援室には、みえ発達障がい支援システムアドバイザーの保健師・保育士・教員や臨床心理士等を配置して、0 歳から 18 歳までの子どもたちの発達に関する相談や子どもの発達に関する正しい知識や対応などの理解を深める講演会などを行っています。

また、就学前後の子どもたちに対する保育所・幼稚園等への巡回相談や学校への訪問支援などを行い、そして「CLMと個別の指導計画」を広め、担任保育士や教員と一緒に考えて考え、職員のスキルアップを図りながら、途切れのない支援に取り組んでいます。

さらに、5 歳児発達支援事業を市内 2 園でモデルとしての実施や、就学に向けた移行支援、小学 1 年生訪問など早期支援のための事業とともに、保育所・幼稚園や小学校などの関係機関との連携に努めています。

当室は立ち上がったばかりではありますが、より一層の支援の充実に向け取組を進めていきますので、みなさまご指導のほどよろしくお願ひします。



はったつしえんしつ  
こども発達支援室



相談コーナー



支援室スタッフの皆さん

～暖かくお迎えます～



# みえ発達障がい支援アドバイザー研修会(ミニ学会) ～アドバイザーになってからが本番です～

平成29年12月10日(日)みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修会(通称ミニ学会)を開催し、三重県知事から認定を受けているアドバイザーの見識を深め、支援の資質向上を図る継続研修を実施しました。

「アスペルガー障害の子と共に」と題し、入院生活を経験したお子さんの保護者の方のそれまでのご体験を伺い、幼児期からの支援の重要性、入院治療の成果、保護者支援の在り方など生の声をお聞かせいただく貴重な研修となりました。

## 「ぱりっ子チャレンジ教室」の成果

- ・「ぱりっ子チャレンジ教室」への参加によって、児童が自己肯定感を高め、自信をもって集団活動に参加できるようになっている。
- ・有効な支援を確実に学校に引き継ぐことによって、児童が当教室で得た集団活動での自信と意欲を学校でも活かしていくことができている。
- ・保護者支援によって、保護者の不安が軽減されるとともに、家庭での子どもへの接し方が改善されている。

名張市こども発達支援センターから、アドバイザー研修時での「子どもとの関係づくりは遊びから」という学びを生かした成功体験から自己肯定感の向上に成功した「名張市チャレンジ教室」の活動報告があり、いなべ市発達支援課からは、事例を提供いただき「ワンストップ窓口」の重要性、「福祉」だけでもできない「教育」だけでもできない、重なり合う「のりしろ」の重要性がグループワークを通して理解できました。

## 研修者報告会

1年間の研修成果を皆様にご覧いただきました

平成30年2月21日(水)センター講堂において、平成29年度発達障がい児支援人材育成研修者報告会を開催しました。今年度の派遣4市町(いなべ市、四日市市、伊勢市、多気町)の課長さんをはじめ多くの関係者の方々、30年度以降研修派遣を検討されている市町の関係者、センター職員、分校職員など多数の参加をいただきました。今年度の研修内容を地域支援課職員から説明後、研修者4名がそれぞれの研修成果を報告しました。

～教育だけでもできない、福祉だからできる仕事～  
福祉現場にいることの強み



	教育	福祉
★予算措置	人の確保(県費、市費) 人的配置	県市費一部負担によるサービスの提供
★学校との関わり	研究会、公開授業への参加 指導主事要請訪問	日常の子ども支援と担任支援、 校内研修会・校内支援委員会へ参加 学校保護者懇談等へ同席
★保護者との関わり	保護者からの訴えや意見を聞き学校に 指導助言する 単発の関わり	保護者との教育相談 (子育て、学校での支援) 日常的・継続的なつながり
★イメージ	定期的な関わり、計画的な関わり 肩書きが物を言う 授業を見る、担任の指導を見る	不定期な関わり、緊急的な対応、 足でかせぐ、小回りが利く、 顔が利く 子どもを見る、指導支援方法を見る



4名の研修者からのまとめ



個別研究に使用した支援アイテム

# 平成30年度も取り組みは続きます

平成29年6月に津市大里地区に移転し、「三重県立子ども心身発達医療センター」としてオープンしました。

新たなセンターにおいても、継続して県内における「途切れのない支援システム」の構築を市町の皆さんと一緒に進めます。関係者の皆様には、今後ともご理解とご協力をお願いします。

**平成30年度行事予定（平成30年3月現在の予定です。都合により変更する場合があります。）**

## みえ発達障がい支援システムアドバイザースキルアップ研修会

平成30年4月17日（火曜日） 子ども心身発達医療センター 講堂  
対象：みえ発達障がい支援システムアドバイザー

## 途切れのない発達支援研修会 圏域ワークショップ（初級）

平成30年5月13日（日曜日） 鈴鹿市：職業訓練センター  
平成30年5月20日（日曜日） 名張市：子どもセンター  
平成30年5月27日（日曜日） 伊勢市：いせトピア  
対象：保育士・教員・保健師等子ども支援に携わっている方、関係行政職員等  
《市町単位》

平成30年6月9日（土曜日）、8月25日（土曜日）、11月17日（土曜日） 四日市市  
対象：四日市市内（保育士・幼稚園教員・教員・保健師・関係行政職員等）  
実施見込みの市町：紀北町ほか

## シンポジウム

平成30年7月27日（金曜日） 三重県総合文化センター 中ホール  
対象：県民一般

## 「CLMと個別の指導計画」実践報告会

平成30年12月9日（日曜日） 三重県総合文化センター内 フレンテみえ多目的ホール  
対象：保育士・教員・保健師等子ども支援に携わっている方・関係行政職員等

## みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修会「ミニ学会」

平成30年11月11日（日曜日） 子ども心身発達医療センター 講堂  
対象：みえ発達障がい支援システムアドバイザー

※平成30年4月1日現在

※児童精神科外来

初診担当医一覧

※予約専用ダイヤル

**059-253-2020**

	月	火	水	木	金
10時	中島医師	中西医師		金井医師	大槻医師
11時	中島医師	金井医師		中西医師	中野医師
13時				加藤医師	藪医師
14時	大槻医師	藪医師	柿元医師	加藤医師	

平成30年(2018年)3月7日

＜発行＞三重県立子ども心身発達医療センター 発達総合支援部 地域支援課

〒514-0125 三重県津市大里窪田町 340 番 5 代表電話：059-253-2000 FAX:059-253-2029

MAIL: childc@pref.mie.jp URL: <http://www.pref.mie.lg.jp/CHILDC/>